

合田大使のシャキエフ共和国議会議長表敬

12月28日、合田大使はシャキエフ共和国議会議長を表敬訪問し、議会間協力や日本政府による対キルギス経済協力に関する意見交換を実施しました。

シャキエフ議長は日本政府によるこれまでの支援、特にキルギスの若手公務員を対象に日本での修士・博士号取得を支援する奨学金プログラム「人材育成奨学計画（JDS）」、インフラ整備及び選挙支援等に対する謝意を表明し、二国間関係が新たなレベルにステップアップすることを望むと述べました。

これに対し合田大使は、2022年は二国間外交関係樹立30周年という記念すべき年であり、この30年の間に様々な分野において深まった友好関係をますます発展させるよう尽力したいと述べました。

会談にはカディルベコフ議員（JDS卒業生）及びマサビロフ議員（対日友好議員連盟会長）が同席しました。

